



白くてやわらかい小さな膨らみをつかむと、薄く桜色したつぼみの中心部分をれろれろと舐めた。

「く…んっ、は…あっん…」

よぞらちゃんの声のトーンが一段階上がり、“ぼく”の舌の動きに合わせて体がびくっと反応する。



「まひるちゃん…本当にいいの」

「うん…『せいこうい』しよっ」

ほんの興味本位から始まったまひるちゃんとの“えっちごっこ”はついに、裸で部屋で重なり合うまでになってしまった。



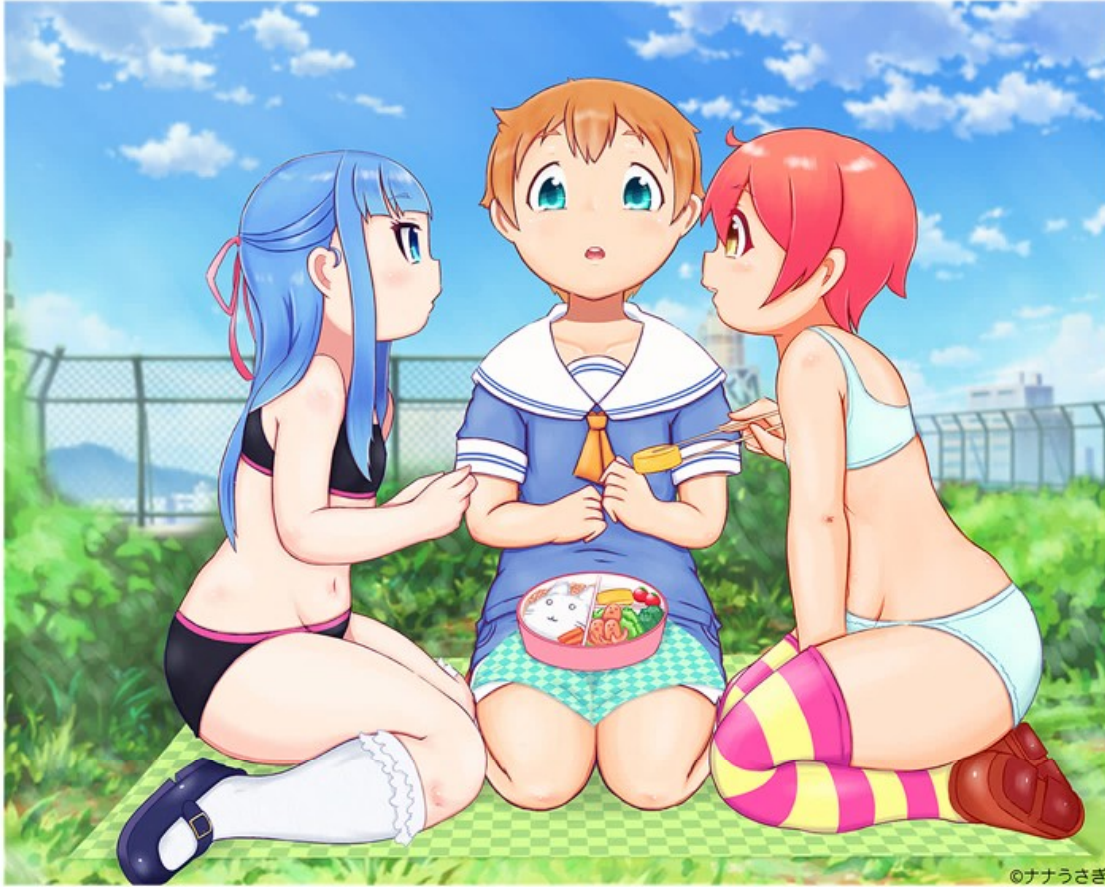




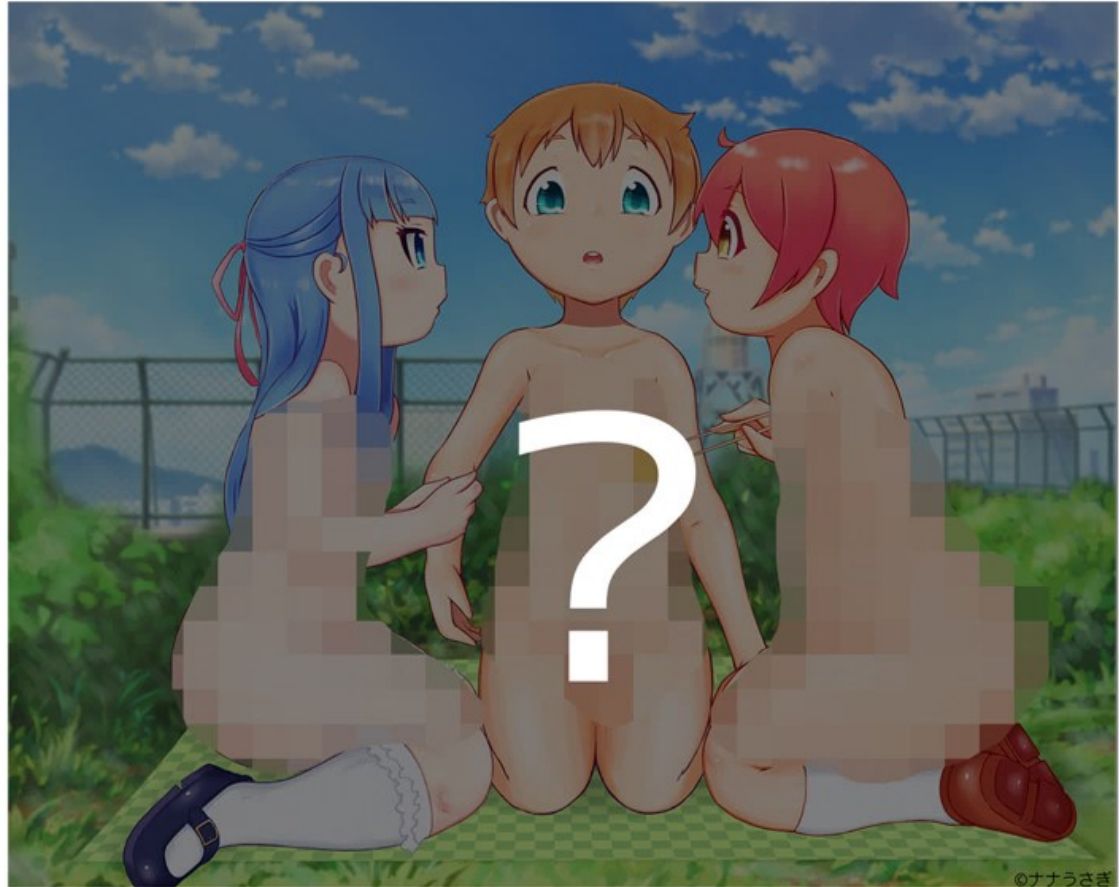




おまけあり



衣装違いあり



©ナナラさぎ